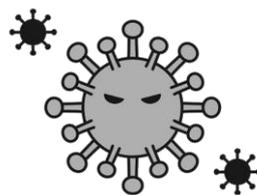


RSウイルス感染症 をご存知ですか



☀️ RSウイルス感染症ってどんな病気？

RSウイルス感染症とは、RSウイルスにより引き起こされる呼吸器感染症です。RSウイルスは2歳までにほぼ100%が感染し、生涯にわたって実は何度も感染と発症を繰り返します。

乳幼児が感染すると下気道炎や肺炎など重症化することも多いので、一般には乳幼児の呼吸器感染症の原因ウイルスと知られていますが、その一方で、成人、特に高齢者ではインフルエンザ同様に肺炎などを引き起こすこともある呼吸器感染症として注意が必要です。



☀️ RSウイルス感染症の症状・経過は？

成人の方の多くは軽症で、発熱や鼻水、咳などの一般的な感冒症状があらわれ、数日で回復します。

ですが一部の方では、気管支炎や肺炎にまで至って入院となる重症化のリスクがあるので注意が必要です。



☀️ RSウイルス感染症で注意が必要な患者さんは？

RSウイルス感染症は一般的には軽症で回復しますが、高齢者、慢性の基礎疾患（喘息、COPD、心疾患、糖尿病、慢性腎臓病など）や免疫機能が低下している人の場合は、肺炎など重症化するリスクが高いとされています。またその重症化は基礎疾患自体も悪化させてしまうという報告もあります。

☀️ 高齢者のRSウイルス感染症はワクチンで予防できます

RSウイルス感染症の治療は、インフルエンザや肺炎球菌が起因の呼吸器感染症と違い、現時点で抗ウイルス剤や抗菌薬といった直接的な治療薬がありません。基本的には症状を和らげるための対症療法となり、肺炎で入院に至った場合は酸素投与、輸液、呼吸器管理といった対処しかない状況です。

RSウイルス感染症の感染経路は飛沫感染・接触感染ですので、マスク・手洗い等の感染予防対策は重要ですが、60歳を過ぎた人、基礎疾患（喘息、COPD、心疾患、糖尿病、慢性腎臓病など）を



有する人、免疫機能が低下している人にはワクチンで予防する選択肢もあります。

☀️ 接種にあたっては医師にご相談ください

現在は任意接種となります。接種にあたっての副反応として、多くの方に注射部位の痛みや腫れがあらわれます。それ以外の症状として頭痛、筋肉痛、関節痛、疲労などがあらわれることが報告されています。

このほかに気になることがあれば、医師にご相談ください。

ふれあい 曾山医院

胃腸内科・外科・内科・肛門外科・循環器内科
soyama-clinic.com

志筑1391-9
Tel:62-5566

2025年5月号
(第156号)

発行人
曾山 信彦



編集委員会



曾山医院
ホームページ
soyama-clinic.com

